

尾花沢市細野部落、釜ヶ沢大明神で、二十一日めずらしい居合術の奉納があった。村山市に居合名人林崎甚助重信をまつる居合い神社があるが、重信は、釜ヶ沢の山中にこもり林崎夢想流をあみだしたことがわかり、居合い術の高殿者、全日本居合道連盟副会長高田直仁騎士や同連盟理事長河野百練十段らが、真剣でみごとな居合い術を披露して奉納した。

重信は、いまからおよそ四百五

十年前の足利時代末期に村山市に生まれ、殺された父の仇を討つため村山市の居合神社にこもり居合術をあみだし京都で仇を討つたことから剣の神としてまつられた。林崎から一つ山を越した細野山中でも腕を磨いたといふところからことしはじめてのまつりが行なわれ、来年から例祭を開かれることになった。

眞剣が光る居合い術奉納

みごとな真剣さばき

尾花沢細野 河野十段ら居合い奉納

